

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 18 日

事業所名 SOUP

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	問題や改善すべき点を踏まえた改修内容又は改修目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9			一人当たりの基準を満たしています。	活動により適切な空間づくりを行っていきます。	
	② 職員の配置数は適切である	9			基準を満たして配置しています。	お子様の特性に合わせた配置を行っていきます。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9			バリアフリー構造になっています。		
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9			月一度全員参加の会議を行っています。振り返り、引継ぎは毎日行っています。	振り返り等で些細な事でも話し合える環境を日ごろから作っていきたいと思います。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9			アンケートで頂いた意見等は職員間で共有しミーティング等で話し合いを行い改善につなげています。	結果をもとに会議等で話し合い改善していきます。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9			毎年ホームページにて公開しています。		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	4	外部評価の導入は行っていませんが検討しています。	今後検討していく業務改善につなげていきたいと思います。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9			内部研修を主に行いズーム等で研修に参加しています。	積極的に外部研修に参加していきたいと思っています。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			アセスメントを定期的に実施し保護者様と面談を実施しニーズに沿って会議を行い計画書を作成しています。	保護者様のニーズや児童の特性を十分把握し支援計画を引き続き立てていきたいと思います。	
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9			使用しています。	職員ミーティングにて意見交換することで、偏った評価にならないよう努めています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っている	9			ミーティング等で意見を出し合いながら作成しています。	翌月のプログラム策定会議を開き前月の振り返りから行い、より良いプログラムになるよう努めています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9			プログラムが重複しない様お子様の様子、特性に合わせたプログラムを立案しています。	常に新しい情報を仕入れるように心がけており児童の成長や改善につながる様に活動プログラムの刷新を心がけ、職員同士話し合い活動プログラムを工夫していきます。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9			平日、長期休暇に応じてプログラムを決定し支援を行っています。	平日には行えないプログラムを長期休暇に取り入れ、楽しく活動出来るようなプログラムを立案しています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	9			様々な経験がつめるよう個別、集団での活動を組み合わせてプログラムを計画しています。	日々の流れを汲みながら複数の職員がプログラムの立案に参与し、全体で把握したり修正しながら行います。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	9			その日の利用児童の様子等を職員間で共有し行動を予測しながら配慮する点を話合い役割分担を行っています。	プログラムの目的や子どもの様子に合わせて職員の役割やサポートの仕方を話し合えるよう努めています。	

事業者向け アンケート集計結果 公表用  
(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9			支援終了後に職員間で様子を共有して、反省等を話し合い次につなげています。	それぞれの児童の状況や様子を終礼などで必ず共有して、翌日の支援に活かすことができるよう記録し、事前の打ち合わせを行います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			利用日に個別経過記録を作成しています。また些細な事でも連絡ノートに記入し職員間で共有しています。	正しく記録を取れる様に職員間で情報共有し、小さな事に気づけるよう日々、検証し、改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断している	9			半年に一度行っています。	定期的にモニタリングを行い、会議等で見直しの必要性を判断します。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	9			ガイドラインに沿い活動を立案し支援を行っています。	日々の流れを汲みながら複数の職員がプログラムの立案に参画し、全体で把握したり修正しながら行います。プログラムの目的や子どもの様子に合わせて職員の役割やサポートの仕方を話し合えるよう努めています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9			児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	9			送迎時情報共有を行い、トラブル等あった場合は電話にて情報共有を行っています。	学校、事業所双方の情報共有をさらに深めていけるようにしていきたいと思っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4	5	現在は医療的ケアが必要な児童はいません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		6	3	現在は共有できていません。	現状就学前の状況を保護者様から情報を頂き理解に努めていますが、今後は保育園等と情報共有していきたいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		6	3	現在はそのような利用者様がいません。	福祉サービスへの移行が必要になった際には情報共有を行っていきたいと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	4	1	研修のお知らせがあり、参加できる際は参加しています。	積極的に研修などに参加し今後の支援につなげていきたいと思います。
児童発達支援センター等の専門機関との連携	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	3	1	児童館や公園に行き、交流する機会はあります。	地域イベントを通して地域の方々と交流を深めていければと思っています。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	9			参加しています。	開催された際は必ず出席したいと思っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	2		連絡帳や、送迎の際に直接お伝えし、課題や、気づきなどを伝えています。また面談などで今後の目標等を相談させていただいてます。	職員で情報共有を行い、保護者様と共に認識を持ちながら支援を行っていきたいと思います。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	1	2	送迎時や、面談時、連絡帳を通じてご相談があった際には助言をさせて頂いています。	サポートが必要の際には支援を行っていきたいと思っています。

事業者向け アンケート集計結果 公表用  
(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9				見学の際や、契約時に説明させていただいている。	ご不明な点があればご説明させて頂きたいと思います。
	⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9				ご相談があった際には助言や支援を行っています。	気持ちに寄り添いながら支援を行っていきたいと思います。
	⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	7		保護者会は行っていませんが、期間を設けて事業所で参観日を設けています。	保護者会は希望者がいらっしゃいましたら検討していきたいと思います。
	⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9				苦情担当者、窓口等を設けており、ご契約時にご説明させて頂いてます。職員間で情報共有し、説明できるよう	原因を話し合い、同じことが起きない様、職員間で共有し話し合い改善に努めて参ります。
	⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9				毎月おたよりを配布し、ホームページに掲載しています。	保護者様が分かりやすいよう改善に努めながら、情報を発信していきたいと思います。
	⑮ 個人情報に十分注意している	9				個人情報管理の研修などを行い十分注意しながら運営を行っています。	再確認や、ダブルチェック等を行い、これからも注意していきたいと思います。
	⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9				視覚的にも分かりやすい様に写真や文字などを使用しています。特に合わせた支援を心掛けています。	児童や、保護者の気持ちに寄り添いながら、配慮し、伝えてきたいと思います。
	⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			9		現在は行っていませんが今後、イベント等開催していきたいです。	今後行事等を開催し地域の方にもSOUPの活動を知っていただけるよう運営を行っていきたいです。
非常時等の対応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9				マニュアルを策定し、ご契約時にご説明させていただいている。	閲覧できるよう、事業所内に設置していますのでご見学や、面談の際にいつでもご覧いただければと思います。
	⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9				避難訓練は4月、9月、2月に行っています。また、防災館へ年1回行き、地震等の体験訓練も行っています。	職員間でも定期的に訓練等を行っていますが、落ち着いて的確に行動出来るよう、日ごろから災害発生に備えていきたいと思っています。
	⑳ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9				虐待防止委員会を設置し、開催しています。また定期的に研修を行っています。	職員間で疑問に思うこと等共有し、話し合い、引継ぎ等を日ごろから行っています。また、職員が意見を言いやすい環境づくりにも努めて参りたいと思います。
	㉑ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9				契約時にご説明させていただいている。これまでに個別支援計画書に記載が必要な身体拘束を行った事例はありません。	必要な場合は組織的に決定し、保護者、児童に十分説明し了解を得たうえで計画書に記載して行きたいともいます。
	㉒ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9				食物アレルギーだけでなく、その他アレルギーについても、保護者との面談時の聞き取り及び申告にて対応しています。	アレルギー表を作成し、ダブルチェックを行い提供しています。
	㉓ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9				ヒヤリハットの共有は日々行っています。	ミーティングや、終礼で共有し、再発防止について職員間で話し合いを行っています。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。